

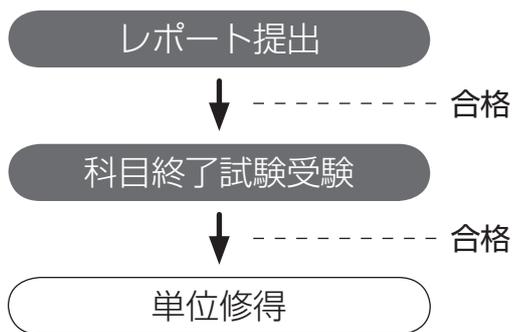
科目終了試験について

1 申込み手続き

通信科目では科目により単位数が異なります。1単位の科目では1つの課題に、2単位の科目では2つの課題に合格すると科目終了試験を受験できます。試験に合格すると単位修得となります。

また併用科目は、レポート合格とスクーリング合格により単位修得となるため科目終了試験はありません。

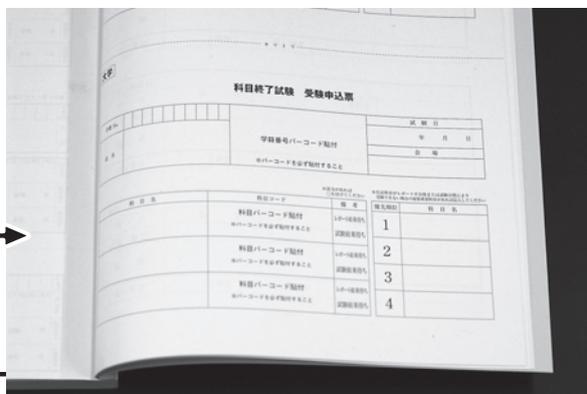
- ・ 1単位の科目…1つの課題
- ・ 2単位の科目…2つの課題



○ 新式用の紙綴りなどから「科目終了試験 受験申込票」を切離す



◀「科目終了試験 受験申込票」は、新式用の紙綴り、「履修と学習のしおり」(大学)、「学習のしおり」(短大)、「履修と研究のしおり」(大学院)、毎号の『聖徳通信』に掲載されています。



▲はさみで切離します。

▲新しい用紙はバーコード貼付欄が目印です。
※旧式用の紙綴りをお持ちの方は、必ず新しい「科目終了試験 受験申込票」で申し込んでください。



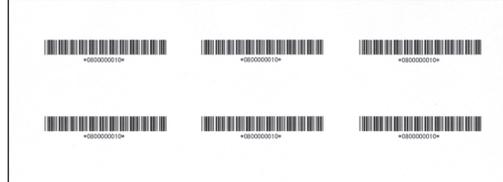
▲試験会場など記入漏れがないかしっかり確認してください。

○ 申込みに必要なバーコードシート

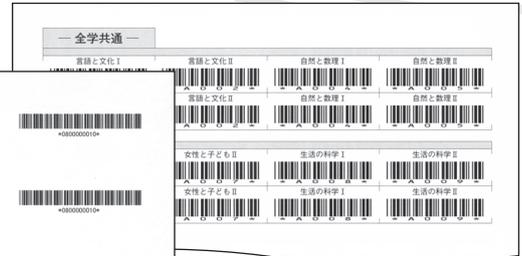
申込みに必要なバーコードの貼付けが必要です。

バーコードは下図のA、B欄に、のりまたはテープで剥がれないようにしっかりと貼付けてください。

A 学籍番号バーコードシート



B 科目バーコードシート



大学

科目終了試験 受験申込票

学籍 No.	08112345678	試験日	XX年XX月XX日
氏名	鈴木 聖子	会場	松戸

A

科目名	科目コード	考	優先順位	科目名
XXXXXXXXXX		卒業待ち 試験結果待ち	1	
	科目バーコード貼付 ※バーコードを必ず貼付すること	レポート結果待ち 試験結果待ち	2	
	科目バーコード貼付 ※バーコードを必ず貼付すること	レポート結果待ち 試験結果待ち	3	
	科目バーコード貼付 ※バーコードを必ず貼付すること	レポート結果待ち 試験結果待ち	4	

B



○ 科目終了試験の申込みにには受付期間が設けられています。

受付期間は「履修と学習の手引」「学習のしおり」「履修と研究の手引」または、『聖徳通信』にてご確認ください。

※1回の試験で受験できるのは3科目までです。



○ 科目終了試験 受験票の返送

申込手続きが済み、受験が認められた科目には「科目終了試験 受験票」が返送されます。(受験が認められない場合はその旨を通知します。)

科目終了試験は全国の会場で行われます。実施会場に関しましては本誌にある大学、短大それぞれの「科目終了試験について」のページをご確認ください。

科目終了試験 受験票

学籍番号	70000001	年度	2008
氏名	鈴木 聖子	開催地	
試験科目名			
言語と文化I			
日本国憲法			

※注意事項

科目終了試験 受験票

科目終了試験 受験票

学籍番号	70000001	年度	2008
氏名	鈴木 聖子	開催地	
試験科目名			
言語と文化I			
日本国憲法			

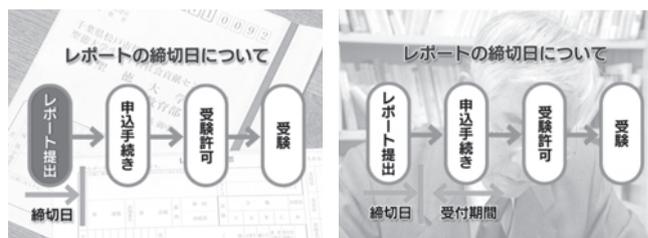
科目終了試験 受験票

2 レポートの締切日

○ 提出期限には注意が必要です。

試験日ごとにレポート提出期限があります。

科目終了試験を受験するには期限までにレポートを提出してある必要があります。レポートの提出期限は試験日によって異なりますので、「履修と学習の手引」「学習のしおり」「履修と研究の手引」または、『聖徳通信』にてご確認ください。



○ 締切日は必着です。消印有効ではありません。

締切りまでに余裕がないときは、必ず間に合うよう、速達郵便や時間指定の宅配便などで発送しましょう。

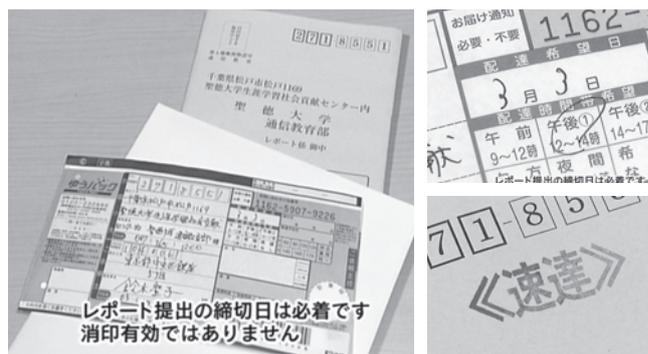
窓口取扱時間内であれば、通信教育学務課に直接提出することもできます。

・通信教育学務課窓口(10号館4階、5号館2階)

取扱時間 平日：8:30～17:30

土曜日：8:30～15:00

年末年始・学内行事により業務を休止する場合がありますのでご注意ください。



3 受付期間までにレポートが返却されない場合

レポートの添削には所定の時間がかかります。そのため締切り間近に提出すると試験の受付期間までに返却されないことがあります。その場合はレポートに合格した見込みで科目終了試験の申込みをすることができます。受験が可能な場合、「科目終了試験 受験票」が返送されます。

科目終了試験 受験票			
学籍番号	700000001	年度	2008
氏名	鈴木 梨子	校舎	
試験科目名			
書讀と文化I			
日本語憲法			
※注意事項			

科目終了試験 受験票			
学籍番号		年度	
氏名		校舎	
試験科目名			
書讀と文化I			
日本語憲法			
※注意事項			



レポートと科目終了試験の両方を合格することで単位修得となります。科目終了試験合格後、レポートの不合格がわかったときは、レポートの再提出のみでかまいません。

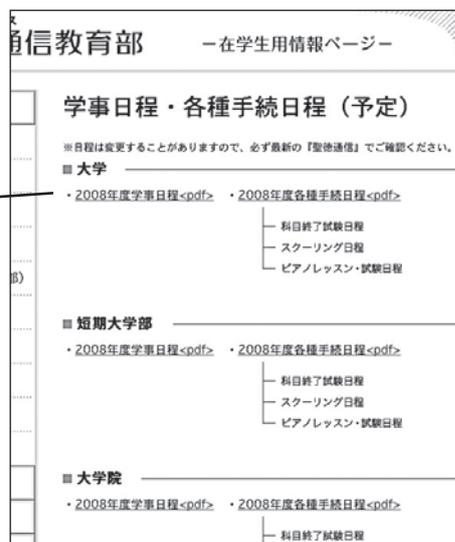
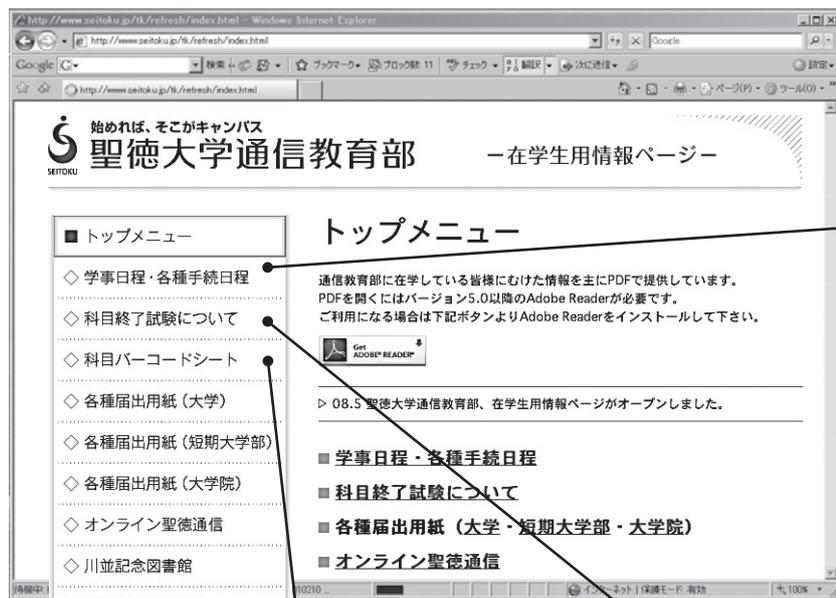
通信教育部

Webサポートについて



在学生用情報ページ

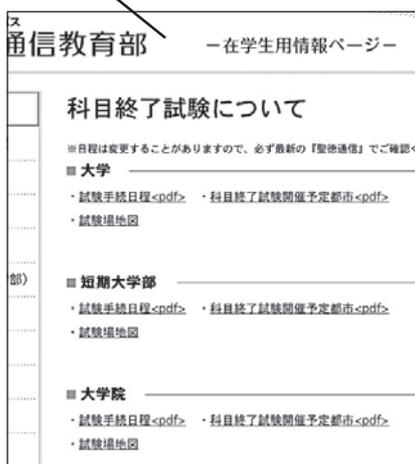
通信教育部の在学生用情報ページがオープンしました。「履修と学習の手引」、「学習のしおり」、「履修と研究の手引」に掲載されている学事、各種手続き、科目終了試験の日程(予定)がホームページ上で確認できるほか、科目バーコードシートや届出用紙をダウンロードできます。また、『聖徳通信』もこのサイトよりご覧いただけますのでぜひご利用ください。



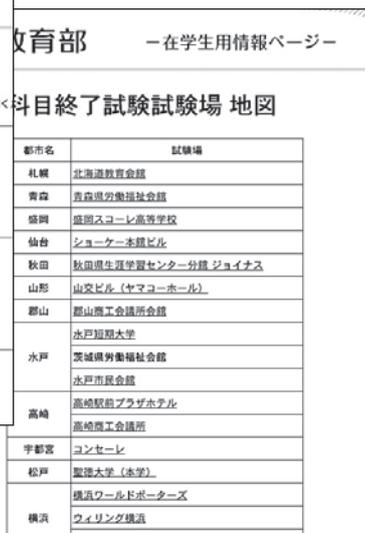
「学事日程・各種手続日程」ページ



「科目バーコードシート」ページ



「科目終了試験について」ページ
▶試験場地図もご確認いただけます。



http://www.seitoku.jp/tk/tk_info/tk_info.html

卒業生に聞きました

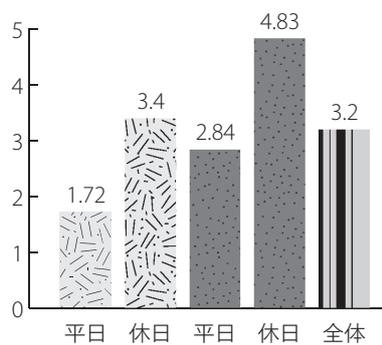
今年3月に卒業をしたみなさんを対象に図書館の利用、平均学習時間、友達作り、後輩へのアドバイスなどのアンケートを行いました。

このコーナーではアンケート集計結果と、一部いただいたご意見をご紹介します。

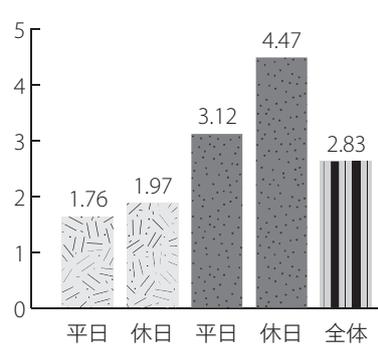
■卒業生の平均学習時間（単位：時間）

 試験前以外
  試験前
  全体平均

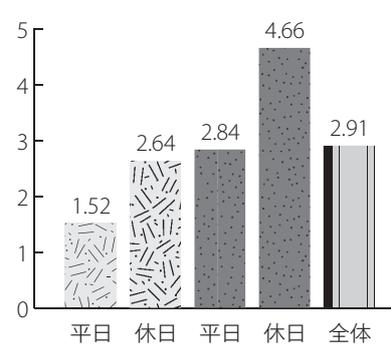
聖徳大学児童学部・人文学部



聖徳大学短期大学部



大学・短大総合



卒業生の一日平均学習時間は約3時間です。日頃は平日、休日ともに学習を進め、試験前の平日は学習時間を多く取り、週末はより集中的に学習を進める方が多いようです。

年間・月間でのスケジュールでおおまかな学習予定を立て、それに応じた週間目標として細かな学習管理を設定することで、目標や今やるべきことを見失わずに継続的な学習ができます。

また、年間スケジュールは「スクーリング、科目終了試験、ピアノ試験」などをベースに、「〇〇科目の夏期スクーリングを受講するために、レポートを仕上げる」「〇〇月の□□試験場で受けるために学習を進める」というふうに学校で準備されているスケジュールに沿った計画を立てることで、よりスムーズな単位修得を目指すことができます。

卒業生のコメント

計画を立てることが理想だけど、最初は本当に何をしたらよいかわからなかったため、私の場合は、まず興味があった科目のレポートを書いてみてとにかく出しました。返却、再提出を経たでいたいの流れをつかみました。

その後はレポートの進行表を作り、レポート締切りや試験申込締切りなどを確認し、限られた回数の試験を効率よく、毎回受けられるようにレポートを進めました。レポート進行表は、科目ごとに文献調査中、書きかけ、提出中、合格（試験待ち）、など段階ごとにチェック項目を作る。仕事とかが忙しいと今自分がどの状況にあるのかわからなくなるので、なるべく客観的に学習の進行が確認できるようにしました。



きっかけはスクーリング

友達ができたきっかけを教えてください。という質問に約90%の人がスクーリングと答えました。ほかには、学習相談会や科目終了試験、ピアノレッスン・試験が挙げられています。スクーリングと答えた人の中にも、もっと早く友達を作ればよかったという方も多く見受けられました。

また、孤独と思われがちな通信教育で「友達が支えになった。」という意見が多く寄せられました。情報交換による学習の効率化はもちろんのこと、同じ立場で互いを理解できることは学習を進めていく上で、多くの人が精神的に大きな励ましとなっていたようです。

卒業生のコメント

スクーリングのときに同じ班だったのが話すきっかけになりました。私は地方に住んでいるのでなにかと不安が多かったのですが、スクーリングがきっかけでメールや電話で情報交換ができました。ときには励ましあったりもできたので、今考えればすごく支えになったと思います。通信教育ではモチベーションを保つことが重要だと思うので、自分の力はもちろん必要だけど、たまに共有できる人がいるってことだけで大きく気持ちが変わってくると思います。

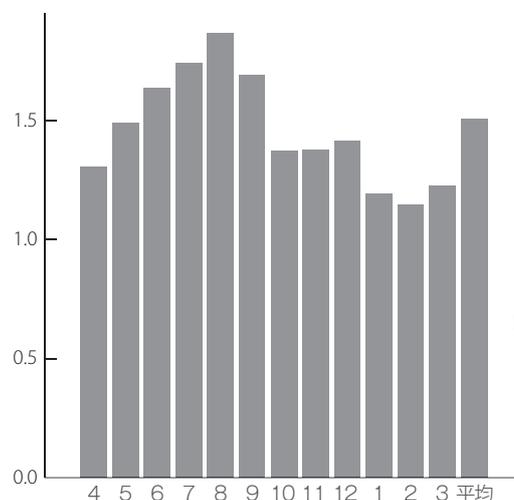
ある意味いい友達作りが通信教育のコツかも！



図書館利用状況（本学以外含む）

図書館利用回数は個人によって差がありますが、参考文献がすぐ手に入ることや静かで集中できるなどの理由で多くの方が利用経験をもち、中でも8月はスクーリングにあわせて集中的に利用する方が多かったようです。

必要最低限の参考文献は購入し、その他は教科にあわせて図書館で資料を探すという学習方法を取り入れている方が多く、個人によって異なりますが一課題につき3冊程度の文献を参考にしているようです。



卒業生のコメント

あきらめなければ夢はかなう！ 自分なりの期限を持つと切羽詰まってやろうとする（私の場合、4年次が終了する時に6年次までに必ず卒業する（再入学したくなかったので）、6年で卒業出来なければやめるという覚悟をもって、その後の予定を組み、なるべくレポート・テストは毎月出したり受けたりするように決めた）。そして何よりも友達を大切に！！ 情報を交換したり、困った時は助け合えるので。また、良い刺激になるし、いろんなことを教え合えるので友達は大切にしたい方がいい。